

## 市指定文化財<彫刻>

やぶさめどうりゅうぞう  
流鏝馬堂立像

指定日 平成4年6月25日

所在地 菊池市泗水町住吉(南住吉)



流鏝馬堂(神社)は、泗水町住吉(南住吉区)縦馬場東西232mの西端、横馬場との三叉路井手向いに建っている。堂の建物は正面2.5m、横3.5mで、平成4年に建て替えられた。その際、木彫り坐像と立像の二神体が泗水町文化財の指定となった。

台座(116cm、奥行70cm、高さ15cm)の上に二神体が納められた小神殿は、正面70cm、奥行40cm、高さ80cmで、正面前に鳥居があり、御幣と注連縄ごへい しめなわが供えられている。立像は小神殿内の木彫り坐像の左横に、14cm、奥行11cmの台座に帽子をなし、手を上下に添えた高さ25cmの木像である。二神体とも御幣などで奥に納まり正面からは見えにくい。

毎年日吉神社祭の12月18日に飾り付けをして、1月18日に南住吉十戸長により祭りの世話をし、神官による神事が行われる。